

出版ダイジェスト

社団法人 出版協会 出版ダイジェスト

毎月3回(1日・11日・21日)発行 購読料1ヵ年=送料共1,575円(税込)

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-13 ラフィネお茶の水805 電話03-3292-2323 FAX03-3292-2325

<http://www.digest-pub.net/>

郵便振替 00190-3-95516

農文協
特集

2007-II

大胆にリニューアル!

「食農教育」定期購読のすすめ

学力と個性を伸ばす!



「野菜のたね」
プレゼント!

学校農園のアンケートで回答100校へ
(詳しくは3頁参照)



ご覧
下さい



学校と地域を 信頼のパイプでつなぐ

食と農ですすむ学校づくり

山形県高島町立井宿小学校校長・食農ネット山形地域研究会代表 伊澤良治

大きな鋤をかかえてひたむきに畑を耕す子どもたち

父母は「受験学力」を重視しているか？

今、教育改革が国レベルで盛んに論じられているが、父母は今日の教育や学校に何を求めているのだろうか。一昨年、全校の父母を対象にアンケートをとった結果から言えることは、まっとうで健全な願い・要望を持っているということである。「今後の教育の目標として大切にしたいこと」を二〇項目から三つ選択するという設問で上位三項目は「おもいやりの心」「いのちの尊重」「自ら学ぶ意欲と力」の順であった。

「学力充実」という項目は、予想に反して下から三番目であった。これらの結果の意味するところは何か。父母は、人間が幸せに生きるにはどんな資質がより大切か、自分の今日までの生き方から大切に思うことを考えたのであろう。自ら学ぶ意欲と力を持ち、温かい心で他人と共に前向きに生きる人間を育てる教育であってほしいと願っている。それは高い学力を身につけ、受験に勝ち抜く教育ではない。

地域の知恵と技が

子どもと教師を変える

学力とは何かを考える。「土は嫌いです」と発言した教師が、最後の職員会議で、「わたしは変えられませんでした」と喜びと確信を持って発言した。何で変えられたのか。

その教師は、子どもと共に育てる、収穫する、食する、みんなで分かち合うという一連の流れのどの段階でも、強心を揺さぶられた。地域の人の豊かな知恵や技の確かさを発見した。また、子どもたちの暑さ

や雑草に立ち向かうたくましさ、ひたむきに感動したのである。地域には大根一本で、葉まで含めると約四〇種類の食べ方があった。豊かな食文化がある。子どもたちは、「土」と「農作物と食」を、知識としてではなく実感し体験し認識していった。ほんものの学力を獲得したといえる。地域の生活、自然、歴史・文化に学ぶことは、子どもをも教師をも変えていく。（次面へ）

教育をめぐる動きと 農文協の教育分野での活動

1978
昭和53 『農業基礎』
教科書で作物と家畜に学ぶプロジエクト学習を提唱



1984
昭和59 『日本の食生活全集』刊行開始

1986
昭和61 『第1回自然と食と教育を考える研究会』開催
『ふるさとを見直す絵本』『待ちの子育て』を刊行

1987
昭和62 『自然教育活動』創刊（食農教育の前身）
『自然とあそぼう植物編』『かこさしのたべものえほん』『江戸時代 人づく風土記』刊行

1989
平成元 学習指導要領改訂（生活科の新設）

1991
平成3 「保健室」の発行所に

1992
平成4 学校図書館巡回グループ
NCL発足

1993
平成5 「技術教室」の発行所となる
『日本の食生活全集』完結

学校図書館図書整備新五カ年計画



巻頭 レポート

土からの食育

地域が育てる「本物の学力」



子どもたちの代かきは土あそびそのもの

固有な名詞で呼べる関係が
できてきた

昨年の秋、地区文化祭で子どもたちが野菜の販売をした。子どもたちは、売人、お金を管理する人など役割分担をし準備した。販売一時間前から、もう地域の人が並んで待っていた。販売開始七分で、役割分担どころでなく、一年から六年までの各学年の野菜は完売した。

一番驚いたのは子どもたちが期待と信頼のパイプで築きあげたものである。

いのちの教育と おらが地域の学校づくり

食農ネット山形地域研究会

「山形の将来を担う子どもたちの生きる力を培うため、地域と自然との結びつきを再構築し、山形の食農教育の推進を図り、いのちの教育の具現化と地域の中の学校づくりを進める」とを目的に、二〇〇六年三月に結成された自主的研究会。小学校長、教員、栄養士、調理員、農業高校教員、農家、学校評議員など、多様な立場の人々が参加している。運営委員会代表は伊澤良治氏。これまでに五回の研究会を開催。「地域に根ざした食農教育ネットワーク」とゆるやかな提携関係にある。

抽選で野菜のタネをプレゼント！ 学校農園アンケート

★該当する項目の数字をお書き下さい。

- (記入例) ①、②③、③②
- (1) 学校農園について
- ① 既に開設している
- ② これから検討している
- ③ 開設していない
- (2) 学校農園で栽培されている作物をお教え下さい
- ① タイコン ② サツマイモ
- ③ ジャガイモ ④ トマト
- ⑤ そのほか
- (3) 学校農園の面積はどのくらいですか
- ① 50㎡以下 ② 51㎡～100㎡ ③ 101㎡以上

★学校名・ご担当者名・ご教育特集係



住所・お電話番号をご記入のうえ、ハガキで回答下さい。応募多数の場合、プレゼントは抽選でお届けします。野菜のタネは、ダイコン・小松菜・ニンジンから1種類(ご指定はできません)お送りします。

【送の先】〒107-8668 東京都港区赤坂郵便局 私信箱第15号 農文協「出版ダイジェスト」食農教育特集係

1996
平成8
教育総合展初参加

1997
平成9
「ルーラル電子図書館」CD-ROM版日本の食生活全集第15期中教審第一次答申(「生きる力」「ゆとり」)

1998
平成10
教育総合展で「食教育ゾーン」をプロデュース
「食農教育」創刊(季刊)学習指導要領改訂文部省と農水省で教育をめぐる連携協議会発足

2000
平成12
「食生活コンクール」の事務局にのちに「食育コンクール」となる
「とくしま総合的な学習研究会」設立

2001
平成13
「食農教育」隔月刊化
「総合的な学習CD-ROM」刊行
新教育課程(総合的な学習の時間、学校週5日制)スタート
学習指導要領の一部改正

2002
平成14
国際学力調査結果(PISA、TIMSS)結果公表
地域に根ざした食農教育ネットワーク設立
食育基本法制定
教育基本法改正
教育再生会議発足



54号 2007年4月増刊号 食育ハンドブック

授業・給食・地域づくり

国語、算数、理科、社会、位あたりの量や平均、割合と、教科学習を食育から見る視点とアイデアを提。白鳥の餌付けは愛護か過保護か？をテーマに、田んぼの落穂を拾って一単



授業。マクロの安さのしくみに迫る中学社会科「回転寿司の授業」などなど。どうすれば食育を忙しい学校現場に落とし込むことができるかがわかる。

修学旅行先の会津の郷土食を調べて、ポスターにまとめる（気仙沼市立階下小）



ほかに、細かな衛生管理策、地場産給食のすすめ方の実態、子どもの偏食がすすむなかでの献立の見直しなどがクリアにわかる「学校刊号だ」。

53号 2007年3月号

体験でみがく国語力

「レミヨウ」「カワイイ」「チョーうれい」「チヨかんどうつ」。子どもたちがよく聞かれる言葉だが、でも、なにが？と聞くと、でてこない。だって、こういうときは、こうやっていうんですよ。

子どもたちにみられる、言葉のラベル化をこうしたらひっくり返せるか？これまで、総合的な学習を中心とした体験学習に光をあててきた「食農教育」誌が、

国語力という本来なら教科の学習で培うべき力をキーワードに、体験の質を照射射したのが2007年3月号だ。

みえてきたのは、動詞の豊かさや体験のかかわり。子どもたちは生活科で五平餅をつくったり、小麦を育てるさいに、煎る、すりつぶす、あてる、臼を引く、といった動詞を身体に刻み込んでいく。すこきを「あてる」とはどういうことだろう？ すこきは力を込めて回すものと思われがち



小学校の国語教科書で圧倒的なシェアをもつ、光村図書単元「すがたをかく大豆」「二つの花」「工夫して発信しよう」「ごんぎつね」などの教材をとりあげ、それを生かす体験を紹介していく。根源的な意味での国語力、読解力をつける授業に、必読。



3年国語「姿をかえる大豆」の板書（市川市立菅野小）

食農教育 バックナンバー紹介

52号 2007年1月号 たき火大研究



達人に学ぶたき火、たき火料理、心配ない校庭のたき火他
●素材研究・もち

51号 2006年11月号 みんなで追究 一杯の味噌汁



具調べから交流学習へ、アンケート・給食の味噌汁、味噌づくり他●素材研究・卵

50号 2006年9月号 私が食と農にこだわるわけ



50号記念特集 中村桂子、茂木健一郎他
特集・ごはんを炊く●素材研究・どんぶり

49号 2006年7月号 調べて育てる身近な絶滅危惧種



地域のフィールドワーク、都会での生き物観察のポイント他
●素材研究・ウメ

48号 2006年5月号 タネから学びのちと食べもの



買ったダイコンから種をとる、地場品種の種を全国へ他
●素材研究・ナス

学校園の難問を解決 してくれる「知恵袋」

高知県高知市立横浜小学校 汲田喜代子

「トマトを育ててじゃを
つくらう」「ジャガイモ
や大根も育てたいな。年
度はじめ、わずかな広さの
学級園での作物栽培の計画
を立てるのですが、つくり

たい野菜がたくさんあつ
て、とても足りません。「サ
ツマイモを植えるところが
ないなあ」、四年前に一年
生を担任したとき、この難
問を解決してくれたのは：



この袋に土を入れてサツマイモを育てます

一年生には少し土入りの
袋が重かったのですが、六年生
に協力してもらい、一緒に
サツマイモの苗を植えました。
その後、水やりして収
穫し、お菓子づくりもでき、
畑がなくても栽培活動が十
分できることを実感したサ
ツマイモ栽培になりました。

「食農教育」は「特集」
や「素材研究」の内容も大
変充実しています。知恵袋
の中から、今度はどんなタ
ネを見つけて、育てられる
かとわくわくしながら「食
農教育」のページをめくっ
ています。

「食農教育」をはじめ
知ったのは、家庭訪問に行
った際に、あるお父さんに
見せられたことです。総合
的な学習の時間が本格的に
始まる前の年で、試行的に
九〇時間の活動が計画され
ており、ちょうど学年での
取り組みを何にしようかと考
えているところでした。教
師である自分よりも勉強し
ている保護者がいることを
知り、驚きながらも頼れる
人ができて、変に安心した
ものでした。

この年は、四年生を担任
の雑誌からさまざまなピン
トをもらっています。



サツマイモの袋栽培の収穫風景

保護者に教えられて読みはじめて

鹿児島・小学校教員 T.H.

日本の 食生活全集

★伝統的食生活に関する質、量
ともに最大の記録集——石毛直道氏

昭和初期の日本の庶民の食生活の原型をお年寄
りからの聞き書きで各都道府県別に書き残した
した貴重な記録。全50巻（都道府県版＋アイヌ
の食事＋索引2巻）A5判、上製

●各2900円、揃価145000円
【CD-ROM版】120000円



「ここにしかない」
郷土食文化
風土、産物、生業
の違いから、全都
道府県をきつに地
域区分して徹底調
査。全国3500余
地点、50000人
のお年寄りに取
材。毎日の献立、
基本食材、晴れの
日のご馳走まで記
録。

ふるさとの家庭料理

全20巻＋別巻1 解説・奥村彪生 「日本の食
生活全集」の姉妹編。オールカラー全国郷土料
理図鑑

【料理別編】①すし②混ぜごはん③雑炊④
そば・うどん⑤もち・雑煮⑥だんご⑦まんじ
ゅう他⑧漬物⑨あえ物⑩鍋物他●各2500円
【テーマ別編】⑪春夏秋冬のおかず⑫乾物
のおかず⑬味噌・豆腐・納豆⑭魚加工品⑮朝食
⑯弁当⑰正月料理 ●各2500円
【別巻】祭りと行事のごちそう ●3000円

農文協

東京都港区赤坂7-16-11
TEL03(6400)1141
FAX03(6400)1307

読者の声 「食農教育」 こんなふうに使っています、使えます!

**バックナンバーは
教材やヒントが
いっぱい**

岡山県吉備中央町立吉備高原小学校 日野 秀

「食農教育」は一九九八年の創刊号からすべて手元にあります。当時は季刊でしたが、すぐに隔月刊になり、季節に応じたテーマや記事をより身近に感じられます。日本は縦長の国で、季節の移り方も少し幅があるから、ちょうどいいように思います。

また、増刊号は、社会的な流れをふまえて編集されたときに、ぼんやりと眺



郷土食の学習。さらしたクサギナを干す



イネの開花
(撮影・赤松富仁)

めるのが「食農教育」です。

いました。

図などが、視覚的にわかりやすいのがいいですね。昨年(2006年)の連休には、「学校で子どもたちに夏休み前にイネの花を見せられる!」という記事を見つけた。今年度はイネを育てていないけど、「これはいいな、いつか使える!」と思うがオススメです。

保育者の卵に食や生命を体験する契機を

聖和大学教育学部幼児教育学科助教授 上中 修

「最近の学生は…」と云われます。常識がない、教養が不足、マナーがない、こんなことも知らない、あんなことも…。しかし、

一方で少しアドバイスをしてやると「そうだったんですか、知りませんでした。ありがとうございます」と心底から喜ぶ学生の姿もよく目にします。学生と共に栽培や飼育活動をしても、同様のことが多くあります。これまでに体験していない、体験したくても出来なかった環境だったのだから仕方ない

江戸時代 全50巻・各都道府県別編集 人づくり風土記



地方が中央から独立し、侵略や自然破壊なく地域社会を充実させ、来るべき循環型社会、成熟社会のモデルとして世界的に注目される江戸時代。その魅力を、各都道府県ごと、行政、自治、産業、教育、学芸、福祉、民俗など多彩な分野、約50編の物語で描く。

●全50巻・都道府県別編集、B5判、上製、平均380頁、各巻に物産一覧、カラー口絵つき

【各道府県版】岩手・神奈川・長野・京都・福岡 各3500円、他各4500円(特別編集版) 東京編・CD大江戸四季の音巡り付10000円/沖縄編・CD沖縄を聴こう(沖縄民謡)付7000円/大阪編10000円【索引巻】近世日本の地域づくり2000のテーマ50000円

各都道府県版の章立て
(江戸)に学び未来を拓く五つの視点
第1章 自治と助け合い
第2章 地方分権社会―幕府から半独立の行政組織
第3章 循環型社会―限りある地域資源の有効活用
第4章 地域社会の教育システム
第5章 子育てと家庭経営
第6章 成熟社会―世代をつなぐ知恵の伝承
第7章 地域おこしに尽くした先駆者
時代を変えた変革者群像

農文協
TEL 03(6600)1141
FAX 03(6600)1387
東京都港区赤坂7-16-11

食農教育

誌面リニューアル!! 学力と個性を伸ばす知恵と工夫

4大特徴

- 1 教科書を楽しむ体験のアイデアがいっぱい
- 2 総合的な学習・食育の計画づくりや活動展開に役立つ
- 3 栽培・調理・加工・調べ学習ですぐに使えるレシピや図解が豊富
- 4 地域の先生のホンネがわかる



5年生担任の方 必読!

- 2007年5月号●目次●**
- 特集 どうすすめる? 5年生のお米学習**
- 【社会科教科書から調べ学習へ】
5年の社会科・農業学習を楽しくする
6つのアイデア
調査/地図帳/統計・グラフ/写真/メディア/手紙
- 【農業学習を一学期で終わらせない】
自分が調べたいテーマが見つかる
4つの工夫
工業だってお米にからめて学習できる!
農家が田んぼ体験をお手伝いする理由
- 【食と環境をつなぐツール】
地球データマップ/バーチャルウォーター
フードマイレージ
- 【理科】
バケツ稲で観察 5年生理科「発芽と成長」
「花から実へ」
- 常設コーナー
- 【土日の食農教育】
古代米で田んぼに絵を描こう/田んぼの生き物を調べる/元気な廃校 など
- 【食育・学校給食】
子ども参加の学校給食/民間委託 三つの心得/手づくり紅茶 など
- 【若手先生の入門】
栽培・活動展開が簡単!ポップコーンづくり/身近な昆虫/イネの気持ち など
- 【中学・高校の実践】
二カ月の食育指導計画/ワカメの生産・加工・販売・森づくりまで

創刊10年、時代は子どもたちの学力(教科教育)と生活力(食育)をいかに伸ばすかが大きなテーマに。
『食農教育』も、現場の声を生かしてさらに使いやすい誌面構成へとリニューアルしました。

使える体験と授業のネタが満載!



2006年5月号で、「5月に仕込んで9月に食べる味噌づくり」を紹介。2学期の学校行事や給食、家庭科の調理実習で、手づくり味噌を使用する学校が急増中です!

徳島で味噌汁プロジェクトがスタート!

海辺の学校から手づくりのだしやワカメが届き、内陸の学校からは旬の野菜が届く。全国の味噌を食べ比べる「ミ・ソムリ工」活動など、味噌・具材・だしの物々交換で、子どもたちの学び意欲が急上昇しています。(関連記事 2006年11月号、2007年4月増刊号)

交流先の学校から送られた
長〜いワカメをそのまま茹でちゃった…。
(阿波市立市場小学校)



毎号読みたい! コーナーはどれ?

あなたの必読

若手先生の 入門コーナー

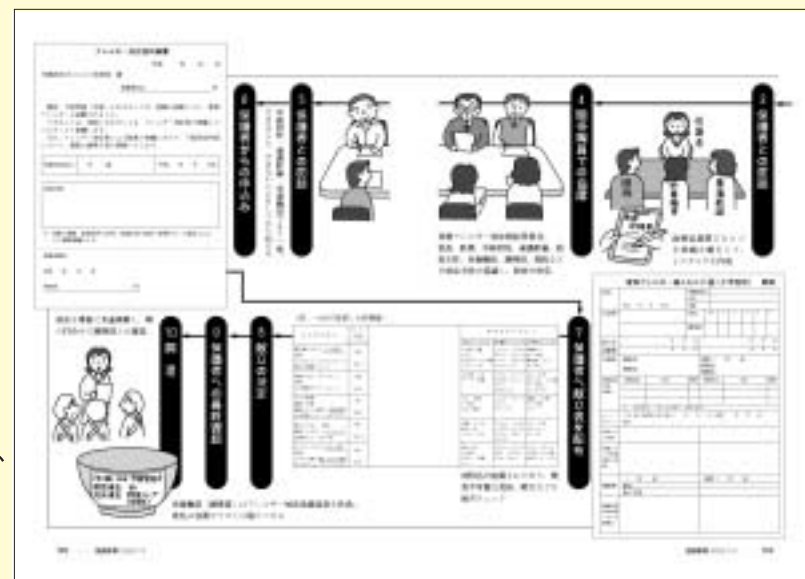
簡単に栽培できて、活動が広がりやすい作物の紹介や、授業のカンドコロなどをわかりやすくていねいに解説。

「白米はイネのおっぱい」「田植えはイネの小学校の入学式」……、イネの生長を人間の成長と照らし合わせて語りかける農家の言葉を連載中(子どもと学ぶ「イネの気持ち」)

食育・学校 給食コーナー

家庭科・料理クラブの調理実習や、給食のアレルギー対策、地場産給食をすすめる実用情報が満載。

関係者必見!反響続々!
宇都宮市の教育委員会が作成し、市内全80校で実施しているアレルギー対策マニュアル(2007年3月号)



土日の食農 教育コーナー

おやじの会や公民館活動など、地域で親や子どもを巻き込む野外活動などを紹介。身近な日常観察からダイナミックな体験まで、アイデアいっぱい。

古代米で田んぼに絵文字を描く方法を図説。
子どもたちからアイデアを募集し企画も体験も参加型でやってみよう!(2007年5月号)



〈食農ネット〉首都圏地域研究会から 玉川上水を歩きました

東京・調布市立第三中学校 福田 恵一

「食農教育」の読者が、ホームページとメールマガジン、研究会で交流する「地域に根ざした食農教育ネットワーク（略称・食農ネット）」山形、新潟、徳島、鹿児島に続き、昨年、「首都圏地域研究会」が結成され、活動を続けています。第一回研究会は東京学芸大学の木俣美樹男さんのお話と附属環境教育実践施設の見学、第二回は遠藤正さんの勤める八王子市立田木西小学校で「春の七草の寄せ植えと竹炭づくり」を行いました。ここでは、第三回研究会の案内役をつとめた福田先生に、そのもようをレポートしていただきました。（編集部）



羽村取水堰は柔構造になっている

大地に水を送る
知恵をたどる

二月三日（土）の第三回研究会は、私のつたない案内で、羽村・拝島間の玉川上水歩きをやってきました。まず、羽村駅東口すぐの五の神社社内にある「まいまいずの井戸」を見て、台地上の水の得にくさを確認。

そこから、多摩川北岸の段丘を二段下りながら、取水堰に行つて、堰の役割や構造（大水の時、破壊を免れるために主要部分以外を流してしまふ）、甲州流治水術（水勢を弱め、堤防を守るための雁行堤だし）などを見ました。

羽村は、江戸から四〇km以上はなれた台地上の地点。一般に、大河川の下流・沖積平野は、水田の適地と考えられますが、それは間違い。平野では、一番低いところを流れる川の水を田んぼに入れることができます。また、逆に、洪水が起これば、すぐに氾濫原

になってしまふ。つまり、平野に田んぼを作るためには、平野部よりかなり上流の高い地点から用水を引いたり、よけいな水を水路で海に出さなくてはなりません。そのためには、その川全体を支配する大きな権力が不可欠、したがって、大川川流域の水田開発は少なくとも戦国以降、武蔵野台地に引水する玉川上水は、その意味でも、すぐれて「江戸時代」的なのです。

そして、いよいよ崖上り、私たちは用水にそって第一段目の崖を登ります。すると、しばらく深く掘ること、でつてきていた用水が、しだいに掘る勾配を、台地上の勾配に合わせて浅くしてゆき、ほんの1kmほどで、台地の上にちゃんと出てくる。玉川上水はこうやって崖を登るのです（ここが、ちばんすばらしいところだけど、説明が難しい）。

次は田村分水。用水からは多くの分水が出て、周辺の村々の生活用水や、水車の動力源として利用されました。最初の分水である

田村（福生）分水も酒造家である田村家の水車を回していました。



田村分水の取り口

食事バランスガイド で健やかに

VHS 全3巻 各20分
DVD 全1枚（3巻分収録）
●31500円
●31500円
監修・早瀬仁美



食育の便利なツールとして注目の「食事バランスガイド」。その見方・考え方、実際の食生活改善に生かす方法を、楽しく解説。食育イベント、料理教室、学校での授業などで活用を！

1「基本編」食事バランスガイドって何？
2「地域で実践編」私たちの食事バランスガイド
3「大人の実践編」メタボリックシンドロームを防ぐ食事バランスガイド

食育ビデオシリーズ

食・からだ・

くらしの探検

全3巻 VHS・DVD ●31500円



子どもたちに伝えたい朝食の大切さ、食べものの選び方、地域の食文化の3つのテーマを子どもの目線でわかりやすく描く。

農文協

東京都港区赤坂7-6-11
TEL03(6400)1141
FAX03(6400)1137

雑誌読者がインターネットと研究会で交流する 地域に根ざした食農教育ネットワーク



〈食農ネット〉2006年
全国フォーラムのようす。
左はホームページ。

表委員は嶋野道弘氏(文教大学教授。前・文部科学省主任視学官)。一年に一回全国フォーラムを開催する。
<http://syokunou.net/>

これから残堀川との交差点まで行って「逆サイホン」構造で、川の下をくぐる伏越を見るところですが、きょうは省略。

水力がささえた産業、暮らし

五日市線で熊川駅に出て、明治期に作られた熊川分水をたどります。この時期(分水開削時)になると分水は、水車の動力源としての要求が強くなり、製糸、酒造などの工場が分水をひきこみ水車を回していました。分水のあちこちに水車用には深く溝をきったあとも見られます。そのまま約五分で熊川分水はドウドウ橋(台地上から直接滝のよう造で、川の下をくぐる伏越)に多摩川に流れ込む)で多摩川に落ちます。

その後、その分水をひく最大の力となった石川酒造(工場内に「玉川上水熊川分水」の碑もたっています)にもどり、地ビールでの反省会となりました。

西多摩(羽村)をはなれて二年たつてしまいました。が、玉川上水のすごさがなくなったわけではないので、授業では取り上げたいです。また、私は調布に勤めるものとして、新しい地元の教材を発掘せねば、とも思っています。

参加者の感想から

二月三日は、大変お世話になりました。ありがとうございます。馬の水飲み場・羽村の堰・河岸の跡・上水の付け替え・田村分水・酒造家・水車跡・桜堤・他・順不同、見所満載、堪能しました。

は、季節を分ける日というようですが、この日は、冬よりも感じる暖かい一日でした。青梅線、羽村駅をおおると、くねくねしたビールで乾杯。おいしいオプジェが迎えてくれました。なせ? と思います。最後は「食」ですね。でしたが、集合してすぐ、まいまいずの井戸」を見て納忠史)

「地域に根ざした食農教育ネットワーク」とは

(1) 土に根ざした食農教育
ほか、日常的にはホームページとメールマガジンで食な学校・地農教育・食育の活動事例を域づくりを行政・団体・企業による関連イベントやサポート情報を提供している。

(2) 元気な学校・地農教育・食育の活動事例を域づくりを行政・団体・企業による関連イベントやサポート情報を提供している。

また、山形、新潟、首都圏、徳島、鹿児島で地域研究会を開き、実践交流をすすめている。

ビデオ 農業体験で「総合的な学習の時間」をつくるシリーズ

全3巻 VHS ● 揃31500円

1 学校農園でいきいき農業体験
千葉県我孫子第二小学校 農家を先生に、田畑を借りた「学校農園」での本格的なイネづくり・野菜づくり実践。35分

2 生命を学ぶ わくわく飼育実践
長野県伊那小学校 クラスで取り組む子豚飼育。「生命の大切さ」「生きる力」を切実に感じ取る実践。48分

3 学校田で おもしろ稲作体験
石川県木場小学校 アイカモ稲作の実践をパソコンで全国に発信。広がる総合学習。30分

農文協
東京都港区赤坂7-6-11
TEL03(6400)1141
FAX03(6400)1307

農業体験を軸に地域と結んで「総合的な学習の時間」をつくる「学校関係者から、広く父母、地域の食農教育応援団に向けて、その構想や具体的な進め方を事例を通して紹介。

「体験」と「言葉」をつなぐ教育

文部科学省教科調査官 田村 学

学校教育や子どもの世界では、体験の重要さが何度となく語られてきた。それは、子どもたちの自然体験

や直接体験が減少していること。その結果、子どもの成長に好ましくない影響が生まれていることなどに起因する。しかし、一方で、「体験あつて学びなし」と言われるように、体験ばかりしていても不十分なものではないかと考

えもある。「食農教育」2007年3月号の特集「体験でみかく国語力」には、「体験を通して「言葉」を豊かにしていく実践事例や子どもが求められている。これまでに多くの優れた教育実践

がある。一方、国語の時間では、総合的な学習の時間や生活の中における「体験」を通して確かになり、豊かになっていく。

「食農教育」は、時代を先取りした特集やアイディア溢れる素材研究、地域や生活現実と結びついた連載などで構成されており、新しい時代の教育を考えさせてくれる教育雑誌となっている。是非とも、多くの実践者に読んでほしい一冊である。



学習の「大豆」の「食農教育」2007年3月号の特集「体験でみかく国語力」には、「体験を通して「言葉」を豊かにしていく実践事例や子どもが求められている。これまでに多くの優れた教育実践

がある。一方、国語の時間では、総合的な学習の時間や生活の中における「体験」を通して確かになり、豊かになっていく。

「食農教育」は、時代を先取りした特集やアイディア溢れる素材研究、地域や生活現実と結びついた連載などで構成されており、新しい時代の教育を考えさせてくれる教育雑誌となっている。是非とも、多くの実践者に読んでほしい一冊である。

「食農教育」は、時代を先取りした特集やアイディア溢れる素材研究、地域や生活現実と結びついた連載などで構成されており、新しい時代の教育を考えさせてくれる教育雑誌となっている。是非とも、多くの実践者に読んでほしい一冊である。

「食農教育」は、時代を先取りした特集やアイディア溢れる素材研究、地域や生活現実と結びついた連載などで構成されており、新しい時代の教育を考えさせてくれる教育雑誌となっている。是非とも、多くの実践者に読んでほしい一冊である。



表現したり、伝え合ったりすることで質的に高まっていく。「言葉」を使って子どもは「体験」を見つめ、自分自身にとっての意味や価値へと高めていくからである。一方、国語の時間では、総合的な学習の時間や生活の中における「体験」を通して確かになり、豊かになっていく。

「昭和の暮らし」の写真で読解力を高める

新潟県上越市立高志小学校 館岡真一先生の授業

写真からなにを読みとる？

上越市立高志小学校六年一組の総合的な学習の時間のテーマは「里山」。市内山間部の猪野山地区で山菜や魚を探ったり、そこで暮らす人びとの話を聞いたたり

子ども「服がボロイ」「頭ね」

子ども「素人だ」と思います。だって、目の前にあるセンマイをむしって、うしろのセンマイを見逃しているもん

子ども「山菜を（次面へ）」

子ども「服がボロイ」「頭ね」

子ども「素人だ」と思います。だって、目の前にあるセンマイをむしって、うしろのセンマイを見逃しているもん

子ども「山菜を（次面へ）」

子ども「山菜を（次面へ）」

食農教育関連図書

農文協

TEL 03(5660)1141
FAX 03(5660)1307

公式テキストブック 食農3級
総監修・吉田企世子、食の検定協会編
6月から始まる食の検定試験。日本の食を基本に食農への知識、理解を深める試験に合わせたテキスト。●2625円

食の検定

●1400円

食で育む
生きるちから

実践編 (社)佐賀県栄養士会編
食育活動実践の手引き。各分野の専門家のアドバイス、優良事例15件を通して、目標・計画づくり、組織づくり、活動の進め方などを具体的に解説。

小林茂樹他編著 園庭を畑に変えた保育士の熱い想い。映画化された栽培実践に、教育、美術、栄養、保健などの専門家が見た豊かな教育的可能性。●1700円

食農保育



保育園・学校から社会教育まで

鈴木善次監修、朝岡幸彦・菊池陽子・野村卓編著 ●1800円



第51回青少年読者感想文全国
コンクールで内閣総理大臣賞
を受賞した伊藤克真くん

「青少年読者感想文全国コンクール」（主催・全国学校図書協議会、毎日新聞社）といえば、応募総数四〇〇万編を超える全国最大規模の感想文コンクール。その小学校低学年の部で、山形県鶴岡市立西郷小学校二年の伊藤克真くんが二年連続上位入賞を果たした。第51回では「そだててあそぼう」シリーズ（農文協刊）の『ダイコンの絵本』を読んで、内閣総理大臣賞（最優秀賞）を受賞。今年の第52回では同シリーズの『メロンの絵本』の感想文で見事サントリー奨励賞を受賞した。

昨年の「まっすぐな大ちゃん生活科でのダイコンづん、つくろそう」では、一くりのつまずくと、『ダイコンの絵本』を読んだの再挑戦について書き、「低学年には難解な所もある本ではあるが、まっすぐなダイコンを作るには、焦点を絞った読み方をしている。絵からも十分読み取り、本から学んだ喜びをまっすぐなことばで、しかもスピード感のある文章で表現している」（審査長 熊本美智子氏と評された伊藤くん。今年は『メロンの絵本』を家族の営みと重ね合わせて読んでみた。

伊藤くんのご両親は鶴岡市北部で名産の砂丘メロンを栽培する農家。収穫間近のメロンの水分をきることと糖度を上げようとしたお母さんが長雨を恨んで涙を流す場面から書き起こし、原産地であるアフリカの自然をできるだけ自分の畑に再現しようとする両親の努力に目を向けている。農業の本質をとらえた深い洞察といえよう。

昨年、今年と伊藤くんを担任した丸山三恵子先生は、生活科で昨年はダイコンを今年は大豆をそだてた。産直組合のお母さんたちにも国語にも、畑の学習は発展し、関連づけていくことが可能なのです」と語っている。

プロ農家もうなる農業絵本

「そだててあそぼう」

既刊75巻

栽培・飼育法から食べ方、加工法、工芸、さらに品種、歴史、食文化まで絵解き。トマト、キュウリ、イチゴ、スイカ、ジャガイモ、サツマイモ、イネ、ダイズから、ケナフ、ワタなど工芸作物、ミカン、リンゴなど果樹、ニワトリ、アイカモ、ヤギ、ブタなど家畜まで多彩なラインナップ。



で、農家もうなる濃い中味を各作目の専門家が絵本ならではのわかりやすさで絵解き。トマト、キュウリ、イチゴ、スイカ、ジャガイモ、サツマイモ、イネ、ダイズから、ケナフ、ワタなど工芸作物、ミカン、リンゴなど果樹、ニワトリ、アイカモ、ヤギ、ブタなど家畜まで多彩なラインナップ。小中以上向、A B判、上製、各1890円

わくわくたべもの おはなしえほん

食、いのち、自然を感じる―絵本作家たちの、食の原風景、原体験のものがたり。B5変型判、幼保・小低向け
●各1400円

トコロウと テンジロウ

天野碧海さく、山口マオえ
ある日いきなり海の底から引っこ抜かれた…。てんぐさ兄弟の変身大冒険。

ぬくぬく

飯野和さく、山本孝え
お寺の縁側でぬくぬくとされるさつまいも大根。のどかでちよつとスリリングな会話。やがて変化が…。

おたねさん

竹内通雅さく・え
おたねさんの畑の中は、むしゃむしゃ、ばくばく、もぐもぐ、ぷりり。力強い四季の命のめぐり。

ぼくのひよこ

高部晴市さく・え
夜店で買ったあやしいひよこが、ようやく生んだばかりのまご。コンコン、パッカーン、割ってみると…。

いもほりきようだい ホーリーとホーレ

石井聖岳さく・え
山いも掘りにいざ山へ。ザックザクもぐぐの家々の深をうた。大きな石にぶつかった…。

農文協

東京都港区赤坂7-16-11
TEL03(6400)1141
FAX03(6400)1037

絵本「そだててあそぼう」を読んで 青少年読書感想文全国コンクールで二年連続上位入賞!

山形県鶴岡市立西郷小学校・伊藤克真くん

「本気の努力」でメロンをつくれ

山形県鶴岡市立西郷小学校二年 伊藤克真

●読んだ本『メロンの絵本』
せこたつお・へん／さいとうやすひさ・え(農山漁村文化協会)

お母さんの目に、なみだ
がにじんだ。きのう、「あ
んを切ってみると、ツーン
した、晴れますように。」
としたにおいがした。メロ
と、空に手を合わせておが
んだのに。雨にうたれたメ
いるようなにおいだった。



「そだててあそぼう」第13巻『メロンの絵本』

春先から、まい日天気と
にらめっこして、地温と気
温をはかり、水のかけひき
をしながらメロンを大事に
育ててきたのに、本のお
りにはいかなかった。この
本では、メロンの糖度が上
がるさいごの十五日間は、
水をへらすと書いてある。
このじき、ぼくの家では、
全く水やりをしない。糖度
を、ぐんと上げたいからだ。
ところが、今年はこの大切
なじきに、十日いじょうも
大雨がつづき、糖度が全々
上がらなかった。しかも、
土のひょうめんにあたらし
い根がつづきとこのびてき
て雨をすい上げ、メロンの

実に水をためてしまったの
だ。メロンは、雨がとても
にがな作物だったなん
て、この本を読むまで知ら
なかった。

ネットメロンのふる里
は、アフリカだった。あつ
すぎず、さむすぎず、ほど
よくかんそうした場所が、
ふる里だった。日本のよう
に、夏あつて冬さむく、
雨が多い所は、本とうほど
てもにがな作物だったの
だ。ぼくは、このことを、
お父さんとお母さんに教え
て、この本を読んでもらっ
た。アフリカの気こうを目
本にもつてくることはでき
ないけれど、今までぼくの
家の畑で育ってくれたメロ
ンだから、ぼくの家の畑を
メロンがふる里のように思
ってくれるまで、がんばっ
て育てていきたいと思っ
た。雨からメロンをまもっ
てあげる方法を見つけたい
と思った。

「一回や二回の失敗でくじ
けない根性、これでもかこ
れでもかと物事を成しとげ
る気持ちをわすれないでく
ださい。」というあとがき
のことばが、ぼくは、好き
になった。心をこめて手を
かけていけば、おいしさが
かえってくるメロン。「本
気の努力」ということばが、
今、ぼくの家のふたの合と
ばになっています。

絵本 世界の食事

食から始める国際理解

文・銀城康子 AB判、各34頁、小学校中学年
以上向
●各1890円、揃9450円



食は生きる基本。
そこには国々の
姿が表れてくる。
世界各國の普通の家
庭の食卓から、多様で
異なる風土、産業、文
化にふれる絵本シリー
ス。

第1集 全5巻

① フランスのごはん

絵・マルタン・フェノ 農業を大事にし、海の
幸も豊か。世界三大料理の国の日常食とは？

② インドのごはん

絵・高松良己 体調に合わせたスパイス、宗教
と食事マナー。アールヴエーダの国の食養術。

③ 韓国のごはん

絵・いずみなほ、星桂介 食べ方、マナーは日
本と大違い。野菜や薬味、乾物、発酵食たっぷり。

④ イタリアのごはん

絵・マルタン・フェノ 昼はしっかりと、夜は軽く。
数多いパスタ、年中使うトマト。地産地消の食。

⑤ メキシコのごはん

絵・高松良己 トウモロコシ、豆、唐辛子。古
代メキシコとスペインの五百年にわたる融合。

農文協

東京都港区赤坂7-6-11
TEL03(6600)1141
FAX03(6600)1137

●大胆リニューアル!
学力と個性を伸ばす!

食農教育

●年7回(1・3・5・7・9・11月+増刊号)刊 A5判 定価800円(年間購読料5,600円+税込)

食の3雑誌

運動

食育活動

●年4回刊 A5判・定価600円
(年間購読料2,400円+税込)

実用

季刊 うかたま

●年4回刊 A4変型判・定価780円
(年間購読料3,120円+税込)

専門

季刊 vesta

●年4回刊 B5判・定価750円
(年間購読料3,000円+税込)

教育の3雑誌

技術

技術教室

●月刊 B5判・定価720円
(年間購読料8,640円+税込)

養護

保健室

●年4回刊 A5判・定価700円
(年間購読料4,800円+税込)

理科

初等理科教育

●月刊 B5判・定価700円
(年間購読料8,400円+税込)

定期購読
申込み受付中



あなた専属の本屋さん 農文協「田舎の本屋さん」に入会しませんか?

新規会員
募集中!

会費:年会費1000円
(入会金無料)

【どんな特典があるの】

- (1)「出版ダイジェスト」年6回新刊情報の送付
- (2)農文協図書目録・農業書総目録の送付
- (3)本探し・本選びのお手伝い
- (4)岩波書店でも地方出版社の本でもお取り寄せ
- (5)何回でも何冊でも送料は無料

【ご入会するには】

- 決済:口座自動振替・クレジット登録(必須)
- 詳しくは⇒ <http://shop.ruralnet.or.jp/>

インターネット本屋
田舎の本屋さん

田舎暮らし・園芸・
農業・食文化の専門店
農業書センター
(大手町・JAビル地下)



●定期購読の申込み(最新号から)

食農教育

年7冊 ●5600円 ☐

食農教育ネットワーク会員(「食農教育」定期購読者は会費無料、
メルマガなどの特典あり) ☐ 申し込む ☐ 申し込まない(いずれかにレ)

食育活動 2.5.8.11月発売 ●2400円 ☐

うかたま 12.3.6.9月発売 ●3120円 ☐

Vesta 1.4.7.10月発売 ●3000円 ☐

技術教室 月刊 ●8640円 ☐

保健室 隔月刊 ●4800円 ☐

初等理科教育 月刊 ●8400円 ☐

「田舎の本屋さん」入会 年会費 ●1000円 ☐

〈お支払いについて〉

お支払いは一年ごとの前払いをお願いしております。支払月についてのご希望があります場合はご相談ください。前払いの方には送料をサービスさせていただきます。

〈郵便振替をご利用の場合〉

郵便振替をご利用の方は、雑誌に同封の振替用紙をお使いくださいと振り込み手数料はかかりません。

〈農協や銀行・郵便局での口座からのお引落しの場合〉

口座引落としの手続きをいただきました方には、登録手続きが完了した翌月に、一年分の誌代を引落としをさせていただきます。引落としの期日は毎月23日となります(祝祭日のときはその後の営業日)。

申込書

お名前(団体名)	(ご担当者名)	●生年月日
ご住所(〒 -)		年 月 日
E-mail		●ご職業
TEL. () -	FAX. () -	()



自然と人間を結んで65年

農文協

●ご注文はFAXか郵送で農文協までお送り下さい。⇒FAX.03-3589-1387

(社)農山漁村文化協会 〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 TEL.03-3585-1141